

教育実習に行って、自信をもって授業ができるようになりますよう

皆さんは来年の3月に教育実習事前指導で、模擬授業をします。国語（お手紙）と算数の2つです。終わってみて、感じることは、

- ・準備不足
- ・教材研究の方法が分からない
- ・授業のねらいがはっきりしないの3点です。この程度で大丈夫と思っているようです。

そのため、模擬授業では教師役の3年生が45分間喋ってばかりいます。これでは、自信をもって、教育実習にいけるか不安です。教育実習先の子どもが「わかりやすい」とか「面白い」と感じる授業をしてほしいのです。

北岡の担当している国語概説のうち後期の国語概説Ⅱでは**模擬授業で行う「お手紙」に集中して行います**。今年は、さらに、タブレットを使い、**ICTを活用した授業**に積極的に取り組みます。ぜひ、一緒に学びましょう。受講してください。

昨年の前後期のプログラムを紹介します。

前期	後期
1. 「ごんぎつね」1・2時間目の授業	1. 「お手紙」教材研究の仕方Ⅰ
2. 「ごんぎつね」教材研究の仕方	2. 「お手紙」教材研究の仕方Ⅱ
3. 「ごんぎつね」課題づくり	3. 「お手紙」教材研究の仕方Ⅲ
4. 「ごんぎつね」のねらいのはっきりした授業Ⅰ	4. 「お手紙」音読の仕方
5. 「ごんぎつね」のねらいのはっきりした授業Ⅱ	5. 「お手紙」板書の仕方
6. 「ごんぎつね」のねらいのはっきりした授業Ⅲ	6. 「お手紙」発問の仕方
7. 「ごんぎつね」深い読みを導くⅠ	7. 「お手紙」先輩の模擬授業を見て学ぶⅠ
8. 「ごんぎつね」深い読みを導くⅠ	8. 「お手紙」ねらいのはっきりした授業Ⅰ
9. 模擬授業をやってみましょう	9. 「お手紙」指導案の書き方Ⅰ
10. 説明文の教材研究の仕方	10. 「お手紙」指導案の書き方Ⅱ
11. 説明文 楽しい授業のつくり方Ⅰ	11. 「お手紙」先輩の模擬授業を見て学ぶⅡ
12. 説明文 楽しい授業もつくり方Ⅱ	12. 「お手紙」ねらいのはっきりした授業Ⅱ
13. 説明文 1年生が討論の授業をするⅠ	13. 「お手紙」の模擬授業をやってみましょうⅠ
14. 説明文 1年生が討論の授業をするⅡ	14. 「お手紙」の模擬授業をやってみましょうⅡ
15. 模擬授業をやってみましょう	15. 「お手紙」の模擬授業をやってみましょうⅢ